

人間は一人ひとりやぐわりがあることがわかりました。数学で世界はできているんだとわかりました。スプーン一ぱいで約1億匹もいるなんておどろきました。(微生物) もんぱ病を線虫がたおすなんて初耳でした。人それぞれ、自分にしかできないことがあるんだと思いました。違う意見を出して、クセをみつけ、目標をつくり、あきらめないで、将来の自分を探していきたいです。また「おもしろそう」をみつきたいです。

—Y A.さん

今日は湯澤さんがきてくださったため、外国のことや私が知らなかったことが知れました。たとえば、人間は宇宙の1%しか知らない、どんな生き物もなにかだれにもできないことをもっている、害虫なんていないと言った人がいるなど知ることができました。

私はまだ夢がはっきりきまっていませんので、湯澤さんがおっしゃったように勉強しながら自分にあった学問を探していきたいと思います。」

—MSさん

「今日はおいそがしい中お話しありがとうございました。「違いがあることに**意味がある**」というお言葉にとっても印象を受けました。違いを意見として発言することが大切だと学び勉強面だけではなく、生活面でも活用していきたいです。

勉強とは自分を知ることや自分の役割を見つけ出すことなんだ、と分かりました。必ず役割が一人一人にあるというお言葉を聞いて少しずつ自分の役割について考えていきたいと思います。また教えられて自分が成長する、これも勉強だと学べました。海外のお話しをしていただいた時に、日本食が生活のシンボルとなっていたり、あたり前が海外にとってはおどろき、という点に私自身今では世界をこんなにつながっているのか!とびっくりしました。「意見をだし合うことは**共同作業である**」というお言葉に改めて意見を出し尊重することが大切だと感じました。

今回のお話しで改めて「**違い**」について考えさせられたり、人や自分について学習しました。今日は本当にありがとうございます。」

—SMさん

湯澤さんの話である3つのことをこの話でおぼえました。まずひとつ目は「逃げずあきらめない」です。ぼくは逃げるんですけど湯澤さんの言葉で火がつきました。二つ目は「世界の科学になる」です。三つ目、「爽やかで優しく」。毎日できるためということです。ぼくはいつもひとに湯澤さんが言っていた「爽やかで優しく」ということができません。でも湯澤さんが言ってくれてやんなきゃだめと思いました。」

—F S君

ぼくは湯澤さんの話を聞いて、少し光が見えた気がしました。訳は今までずっと自分の役割は」ないと思っていたけど、話を聞き自分には役割があることを知ったあらず。これからは中学生になってもできることから行っていきます。

——Y S 君

湯澤さんがはじめに、なにか夢はありますかと言っていたとき、ぼくは考えてみたけれど、なにも思いうかびませんでした。しかし、世界で活躍している日本人のことを言っていたとき、日本人はすばらしいと言っていたとき、これがぼくの夢だと思った。世界で活躍できなくても、外国に日本のすばらしさをもっととどけたり、外国人のようにもっと発言していきたいと思いました。今日はぼくの一つの目標をつくるきっかけになるとてもいい話をきけました。今日はありがとうございました。

——T S 君